

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニュース

No. 937

12.11.28

12月定例会市議会は30日から

今朝は冷えましたが、季節の移り変わりというのはいよいよ12月、年末ですが、今年はずっともせわしい年末になりそうです。さて、11月26日(月)12月定例会市議会の日程案を決める議会運営委員会が開かれました。日程案は(2)面。今議会も日本共産党市議団は、5人全員が一般質問します。

紀三井寺団地のバス購入とバス停経費

議会運営委員会では定例会市議会提出予定案件(議案の概略)の資料が配られ説明されます。12月議会の補正予算は、一般会計のみで衆議院選挙と最高裁裁判官

の国民審査の費用8322万7千円の補正予算が市長専決処分として、通常の補正予算は6671万4千円の増額補正となっています。「市長専決処分とは」予

算は本来、議会の議決が必要ですが、議会が機能しない場合や緊急を要する場合に地方自治法に基づき、議会の議決の前に市長が決定し処理することです。専決処分は議会に報告し承認を求めますが承認されなくても効力に影響はありません。補正予算の主なものは、地域バス導入のバス購入とバス停設置に815万9千円、陥没した和歌浦遊歩道の修繕256万円のほか台風被害の復旧1339万1千円、老朽化した市営住宅入居者の住替えに係る経費3306万円です。他の議案は法律改正に伴う条例改正30件など33件と

フリーの人々



1120

新しい名前の
10年切りの
自民党流政治から
よ離れんネ



党が多いけど
国防軍に
核武装って
物騒な話や



掲げる政策
赤旗
日本共産党が
改革ビジョン



新しきナニ
90年の歴史重なる
政策の改革こそが
一番新鮮



市道の認定と変更、工事関係6件となっています。

こんにちは

日本共産党の

ふじい健太郎

です。

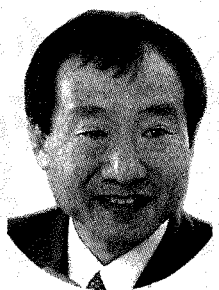
(その347)

ひめだ市議の毎週の4コマ漫画はなかなかの力作で感じています。赤旗日曜版に連載中の「やくみつる」さんの4コマ漫画には、いつもなるほどと唸らされます。

先週も、時算を得た漫画でした。選挙で気になるのは「第三極の趨勢」とマスコミの論調から入り、第一極は連立を組むであろう民・自・公、第二極は石原・橋下・渡辺の大野合連合、第三極は日本共産党であると喝破しています。

今年の6月、民・自・公は「税と社会保障の一体改革」の名のもとに消費税増税と社会保障削減を一気にすすめるために3党合意を結び、すでに大連立しています。選挙で勝てさえすれば政策などどうでもいいとばかりに選挙互助会と化した石原・橋下・渡辺チームも言っている中身は自民党型政治を極端にしたものです。

今回の選挙で問われているのは、まさに自民党型政治をこれ以上続けるのかどうか、その対極にあるのが日本共産党と国民チームという構図になっっているのではないのでしょうか。



ふじい健太郎
前県会議員

12月定例市議会日程案

月日(曜)	会	議
12月3日(月)	本会議	議案説明(一般質問通告締切)
5日(水)	"	一般質問 [請願受理期限]
6日(木)	"	"
7日(金)	"	一般質問、質疑、委員会付託
10日(月)	"	"
11日(火)	常任委員会	"
12日(水)	"	"
13日(木)	"	"
14日(金)	特別委員会	"
17日(月)	"	"
19日(水)	本会議	委員長報告、討論、採決

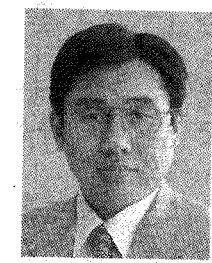
私、ひめだは
経済文教委員
です



ごんごちは 日本共産党



「日本は核兵器に関するコミュニケーションをやるべきだ」(石原慎太郎 日本維新の会代表)、「国防軍を創設する」(自民党の政権公約)など日



くにしげ 秀明 (衆院1区)

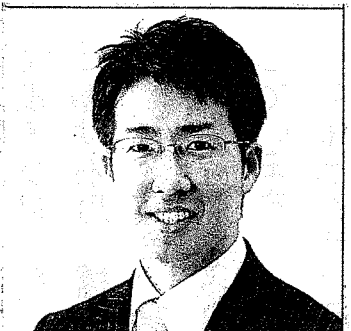
本国憲法を敵視する動きが露わになってきました。石原氏は19年前、憲法9条の全面改定や天皇元首化などを盛り込んだ改憲草案をまとめたことがあるほか、憲法無視の発言を繰り返している名うての改憲論者です。橋下・維新の会代表代行も、憲法は全て変えることのべています。

自民党はことし4月の改憲案で「国防軍」をすでに打ち出していました。改憲は、国民生活全般にも関わる重大問題です。この動きは、絶対に阻止しなければなりません。

日本共産党
演説会
12月9日(日)
午後2時～
紀三井寺
会場産センター
くにしげ 秀明
ふじい健太郎
ひめだ 高宏

和歌山中央郵便局 市場まつり
12月2日(日)
午前10時～午後2時
ナベ 鍋 くらげ、あんこ鍋、ふじい鍋、かに鍋、石狩鍋、ちゃんこ鍋、その他鍋 1杯200円～400円
海鮮野菜、マグロ、あんこ、角串、即売、新鮮野菜、果物
イベント 山口智世(流産) 孝田 オルデンズ、その他催し物あり

衆院比例(近畿)候補を紹介



堀内 たくみ 党兵庫副委員長

72年大阪市生まれ、40歳。神戸大学卒業。関西の阪神・淡路大震災で救援活動に奔走。04年、参院候補として青年雇用問題、子育て、教育、原発なくす運動で奮闘。



ふしき 三千代 党中央委員、前滋賀県議

58年大津市生まれ、54歳。大津の市民病院、日赤で看護師18年。市議2期、県議1期。介護保険の改善、医療費無料化、医師、看護師不足問題などに取り組む。



原 やすひさ 党和歌山副委員長

51年白浜町生まれ、61歳。立命館大学中退後、地方新聞記者から党専従に。衆参候補として県全域をめぐる。和歌山弁を駆使した演説は特級品。和歌山3区重複。



中野 あけみ 前奈良県議、党県委員

48年大津市生まれ、64歳。滋賀県立石山高枝卒業後、京都近鉄百貨店に勤務。労働組合婦人部長。奈良県議3期歴任。衆参候補として奮闘。奈良2区重複。

衆院選の比例区は政党名で投票します。